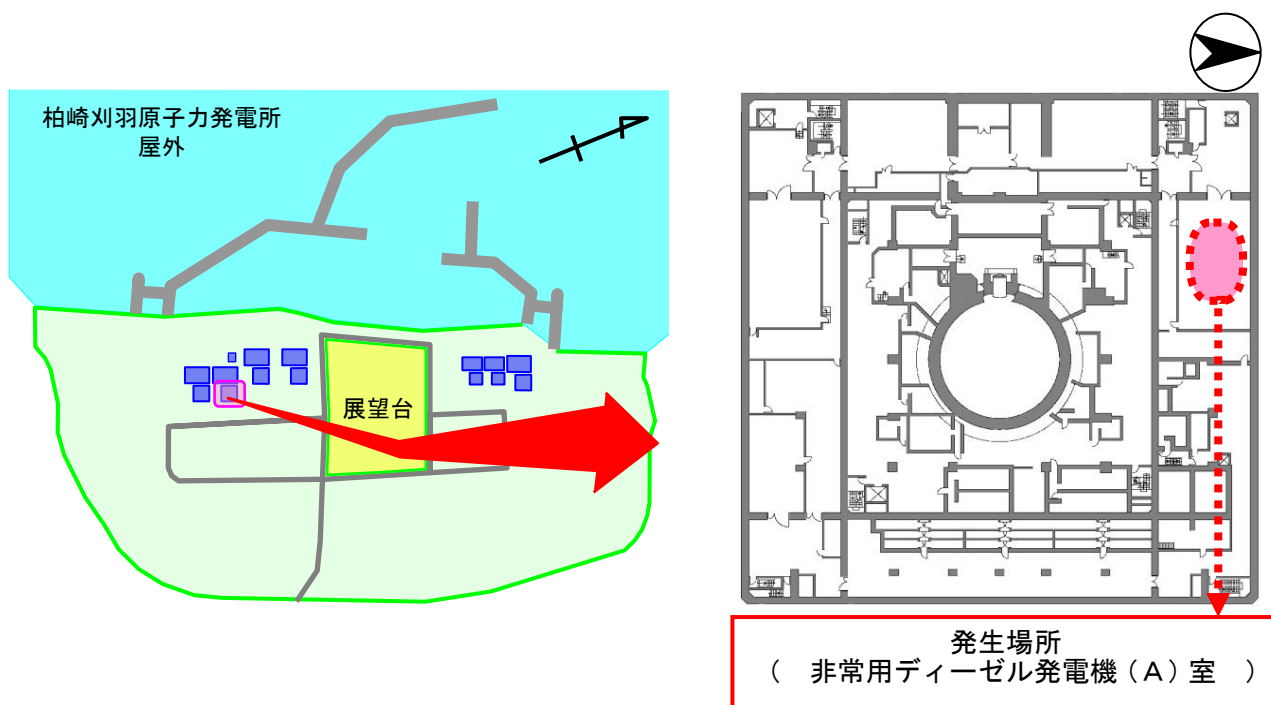


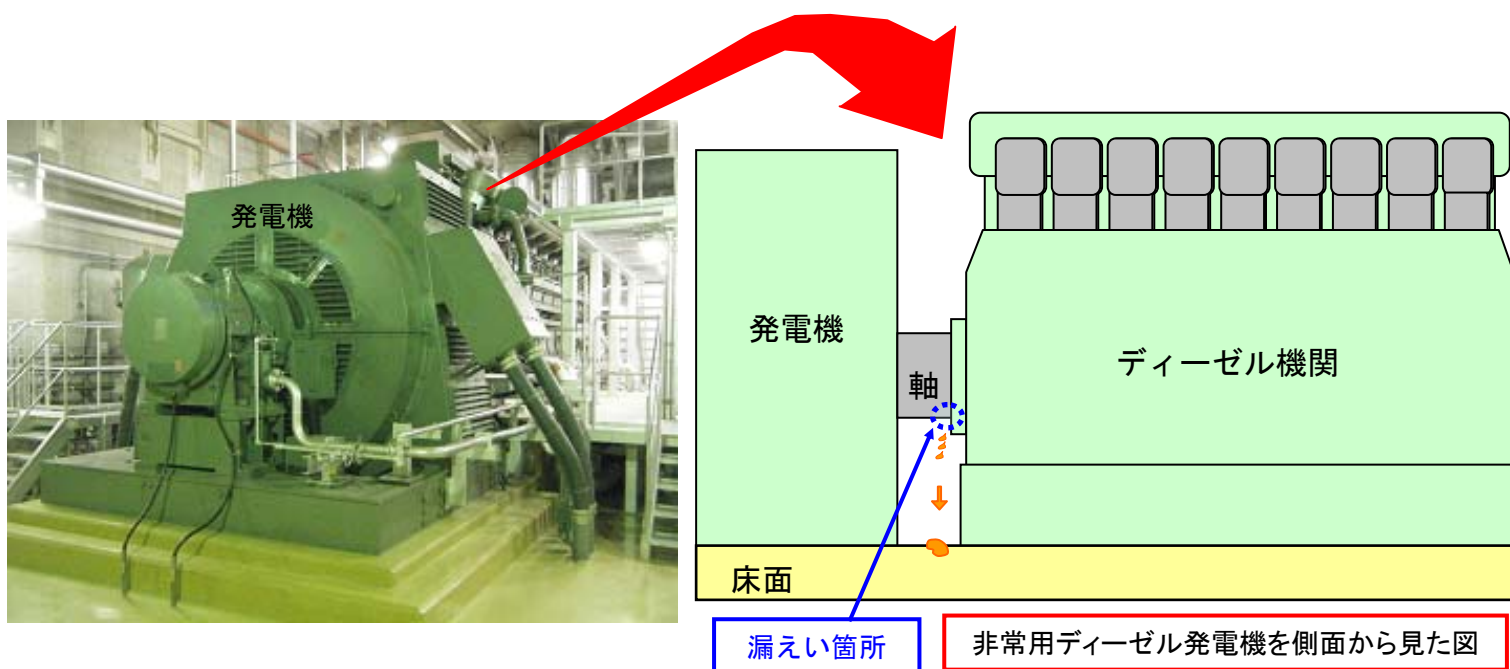
区分：Ⅲ

場所	2号機	
件名	原子炉建屋(非管理区域)における油漏れについて	
不適合の概要	<p>(事象の発生状況)</p> <p>平成 24 年 12 月 14 日午後 3 時 20 分頃、2号機原子炉建屋地下 1 階の非常用ディーゼル発電機*¹ (A) 室 (非管理区域) において、非常用ディーゼル発電機 (A) の定例試験中に、当社社員が床面に油溜まりを確認しました。このため消防本部へ連絡し、現場を確認していただきました。</p> <p>その後、当該発電機を調査したところ、非常用ディーゼル発電機機関軸封部*²付近に油滴が付着していることを確認しました。</p> <p>なお、床面に漏れた油は約 180 ミリリットルで、拭き取りによる清掃を実施しました。</p> <p>(安全性、外部への影響)</p> <p>2号機は現在停止中のため、3台設置されている非常用ディーゼル発電機のうち、油漏れを確認した発電機を除く残りの2台が待機中であることから、安全性の問題はありません。</p> <p>漏れた油には放射性物質は含まれておらず、本事象による外部への放射能の影響はありません。</p> <p>* 1 : 非常用ディーゼル発電機 外部電源喪失時に電源を供給するためのディーゼルエンジン駆動の非常用発電機。 ディーゼル発電機は3台設置されている。</p> <p>* 2 : 軸封部 ディーゼル機関内部の回転軸の潤滑油がディーゼル機関の外に出ないようにするために設けられている部分</p>	
安全上の重要度／損傷の程度	<安全上の重要度> <u>安全上重要な機器等</u> / その他設備	<損傷の程度> <input type="checkbox"/> 法令報告要 <input checked="" type="checkbox"/> 法令報告不要 <input type="checkbox"/> 調査・検討中
対応状況	非常用ディーゼル発電機 (A) の定例試験については中止しており、今後、当該発電機については、油の漏れた原因調査のために分解点検を行うとともに、再発防止対策について検討してまいります。	

2号機 原子炉建屋（非管理区域）における油漏れについて



2号機 原子炉建屋 地下1階



非常用ディーゼル発電機 (A) 油漏えい状況図